

2019 AUTUMN



新規
受講生
募集開始!

名古屋学院大学

シティカレッジ

今、大学で学ぶ人が増えています。

日々の暮らしを豊かにするために、大学で学んでみませんか?

いつでも、いつまでも、どなたでも。

その「学ぶ気持ち」を大切にします。

10.2(水) - 11.20(水)

水曜日開講 | 18:00~19:00

名古屋イノベーション講座2019

講座NO.
1911

SDGsと名古屋

全6回

会場 名古屋キャンパスたいほう恵館1階メアリーホール

定員 100名

受講料
無料
各回
申込可

SDGs(Sustainable Development Goals)とは、2015年9月の国連サミットで採択された国際目標です。「誰一人取り残さない」という理念のもと、「世界の貧困をなくす」「持続可能な世界を実現する」ことを目指しています。2030アジェンダでは、17のゴールからなる「持続可能な開発目標(SDGs)」を掲げています。本講座では、ゲスト講師と名古屋学院大学の教員陣が、それぞれの専門分野からSDGsと地域社会との関わりについてお話します。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



第1回 10/2(水) 国連のSDGs 持続可能な開発目標と名古屋の地域社会

長田 ぞえ 国際文化学部 教授

Sustainable Development Goals (SDGs) を知っていますか。国連で決議された2016-2030年の開発目標ですが、我々の日常生活に関係あるのでしょうか?名古屋の地域社会や住民がどのようにしてSDGsに貢献することができるのでしょうか?海外と名古屋の事例を紹介し、SDGsと地域社会の連携についてわかりやすく説明します。



第2回 10/16(水) 「誰一人取り残さない」社会に向けて

佐伯 奈津子 国際文化学部 准教授

グローバル化が急速に進み、世界各地で起きている問題は、わたしたちの生活にも影響を与えています。国内の格差や不寛容・排外主義が拡大するなか、わたしたちはSDGsで定められた17の国際目標を実現するため、なにができるでしょうか。参加者とともに考えます。



第3回 10/23(水) エネルギーと環境から見たSDGs

木船 久雄 経済学部 教授

この回では、エネルギーと環境の観点から、SDGsの実現に向けた取組を紹介いたします。国や自治体の施策だけでなく、個別企業や団体の活動を知ることを通して、私たちができることを一緒に考えたいと思います。



第4回 10/30(水) SDGsの歴史的意義と企業への影響及び日本社会での現状

戸成 司朗氏 一般社団法人中部SDGs推進センター 代表理事

SDGsが合意された歴史的背景からその意義について分かり易く説明するとともに、今なぜ世界的に企業がSDGsへの取組を強化しているのかを解説いたします。そして、日本社会の現状と政府や自治体の取組を紹介いたします。



第5回 11/13(水) 名古屋は人権先進地域?それとも... 憲法が考える持続可能な共生社会とは

榎澤 幸広 現代社会学部 准教授

2018年版男女平等ランキング149ヶ国中110位!?これが事実なら日本は人権後進国になるかもしれません。そこで、このデータを読み解くためにも、「人権って何?」という問いから入り、日本や名古屋の現在の位置と今後の方向性を一緒に考えていきたいと思います。



第6回 11/20(水) SDGs未来都市 ー世界に冠たる「NAGOYA」へー

隅田 昌孝氏 名古屋市役所総務局企画部 主幹

名古屋は、2019年7月1日にSDGs未来都市に選定されました。圏域を取り巻く多様化・複雑化する課題に対し、SDGs未来都市として名古屋がどのような取組を推進するか、具体的な事業を示しながらご紹介いたします。



開催場所

名古屋学院大学
名古屋キャンパスたいほう
〒456-0062 名古屋市熱田区大宝二丁目4番45号

アクセス

名古屋市営地下鉄名港線
「日比野」駅から徒歩約5分



9.30(月) - 11.4(月) 月曜日開講 | 15:30~17:00

講座NO. 1912 IT講習会 全3回

パソコンの使い方を実際のPCを利用して学びます。教職課程にいる本学学生が、テーマごとにマンツーマンでサポートします。初級者の方に合わせた、わかりやすい授業を展開します。

- 1 9/30 Word初級編
- 2 10/7 Word中級編
- 3 10/14 Excel初級編
- 4 10/21 Excel中級編
- 5 10/28 タブレット活用 基礎編
- 6 11/4 タブレット活用 応用編

講師 伊藤 昭浩 商学部 教授
NPO法人 LiNKs
定員 30名 受講料 3,000円

※受講希望者が定員を上回った場合には、初めの方を優先させていただきます。
※IT講習会のみ「名古屋キャンパスしるとり」が会場となります。

10.29(火) - 11.12(火) 火曜日開講 | 13:30~15:00

講座NO. 1915 芸術の秋 全3回

絵画はいつから始まったのでしょうか?実は絵画と宗教は、古代からとても深い関係にあります。キリスト教はそのルーツであるユダヤ教と同じように神を賛美し、言葉を伝承するために音や絵にしてきました。この講座では絵画史の始まりからバロック時代を概観し、ヨーロッパの建築史とキリスト教文化との関わりを紹介します。

- 1 10/29 古代絵画の色彩と修道院
- 2 11/5 ルネサンス絵画と宗教からの自由
- 3 11/12 バロック絵画とキリスト教建築

講師 黒柳 志仁 国際文化学部 准教授
定員 20名 受講料 3,000円

11.11(月) - 11.25(月) 月曜日開講 | 13:30~15:00

講座NO. 1918 岩石から読み解く 身近な大地のおたち 全3回

日本は繰り返し、地震や津波、火山噴火、風水害などの自然災害を受けてきました。身近にある岩石から、この活動する大地(地球)の本当の姿を読み解いていきましょう。この講座では予備知識がない方にもわかりやすくお話しします。

- 1 11/11 岩石から読み解く大地 - 地下に広がる世界
- 2 11/18 身近な自然科学 - 中部地域を中心に
- 3 11/25 地球の活動 - これからの日本

講師 小林 記之 スポーツ健康学部 准教授
定員 20名 受講料 3,000円

12.2(月) - 12.16(月) 月曜日開講 | 13:30~15:00

講座NO. 1921 ヒマラヤに神秘を 見いだしたまなざし 全3回

ヒマラヤとその山麓に広がるチベット世界は、その威容と近寄りたさから人を惹きつけてきました。この講座では、近代以降の地域に向けられてきたまなざしが、いかにして、そこで実践されているチベット仏教を神秘として見だし、「雪男」「シャンバラ」といったオカルト的な表象を生み出してきたかを検証します。

- 1 12/2 チベット仏教に神秘を見いだす
- 2 12/9 ヒマラヤに雪男を遡る
- 3 12/16 理想郷シャンバラを探し求める

講師 宮坂 清 国際文化学部 准教授
定員 20名 受講料 3,000円

10.11(金) - 10.25(金) 金曜日開講 | 10:00~11:30

講座NO. 1913 ことばを通して、物事のとりえ方を 全3回

認知言語学では、ことばの意味や表現の仕方は、私たちがまわりで起こる物事をどう捉えているかを反映していると考えられています。この講座では、日本語と英語の表現を通して、日本語話者と英語話者の「世界の捉え方」を探ります。

- 1 10/11 「行く」は“go”か“come”か - 主観的把握と客観的把握
- 2 10/18 恋愛は旅?それともゲーム? - 日常にあふれる比喻
- 3 10/25 からだ言葉をくらべてみよう - 言語における世界の切り取り方の違い

講師 有菌 智美 外国語学部 准教授
定員 20名 受講料 3,000円

10.30(水) - 11.13(水) 水曜日開講 | 10:00~11:30

講座NO. 1916 まだ困っていないからこそ 聞いてもらいたい福祉のお話 全3回

福祉の必要性は、介護・育児・災害などに直面しないとなかなか感じられないものです。本講座では、福祉の基礎理論を学び、当事者グループや福祉専門職の皆さんとともに家庭や地域で起こり得る生活課題やその対処法、いざという時の備え等について検討し、福祉を「我が事」としてより身近に感じてもらうことを目指します。

- 1 10/30 超入門「社会福祉&ソーシャルワーク」(担当:山下)
- 2 11/6 今からはじめる「ケア活」-育児と介護を同時に抱える時代(担当:澤田/ダブルケアパートナー)
- 3 11/13 「ゆるやかなつながり」のある暮らし(担当:山下/熱田区社会福祉協議会)

講師 山下 匡将 現代社会学部 准教授 澤田 景子 経済学部 講師
定員 20名 受講料 3,000円

※本講座は、文部科学省私立大学研究ブランディング事業および第4次熱田区地域福祉活動計画の一環として実施するものです。

11.19(火) - 12.3(火) 火曜日開講 | 13:30~15:00

講座NO. 1919 内面への旅 全3回

「内部へと神秘的な道は通じている」と、ドイツ・ロマン主義の代表的詩人ノヴァーリス(1772-1801)は語りました。彼の作品は読者を自らの内面への旅へと誘います。それは終わりなき自分探しの旅なのかもしれません。「無限への憧憬」を本質とするドイツ・ロマン主義の世界を覗いてみましょう。

- 1 11/19 無限への憧憬 - ドイツ・ロマン主義とは
- 2 11/26 『花粉』を読む - 断章と共哲学
- 3 12/3 『青い花』を読む - 内面への旅

講師 山本 淑雄 国際文化学部 准教授
定員 20名 受講料 3,000円

10.16(水) - 10.30(水) 水曜日開講 | 13:30~15:00

講座NO. 1914 経済政策からイギリスの EU離脱の問題まで、気になる 経済の話題に耳を傾けてみよう 全3回

政府の行なう財政政策や金融政策って何?それがなぜ必要なのかということから、日本にとってとても重要といわれる為替レートの動きやその決め方、イギリスのEU離脱の背景やその影響など、気になる国内外の経済に関する項目を取り上げ解説します。

- 1 10/16 経済政策ってなぜ必要?どんなことをするのか?
- 2 10/23 外国為替レートってどのように決まる?
- 3 10/30 イギリスがEUを離脱するらしい。その理由と影響は?

講師 青木 圭介 商学部 教授
定員 20名 受講料 3,000円

11.1(金) - 11.15(金) 金曜日開講 | 13:30~15:00

講座NO. 1917 日中欧での電気自動車EVを めぐる「生き残り競争」 全3回

昨年末に発表されたEUの燃費規制強化を契機として、日・欧では、世界最大の中国市場を取り込んでEV製造競争が本格化しています。そこで、欧・中での最近の動きに加えて、日本が先行するEV用蓄電池の開発・製造競争についても詳しくお話しします。

- 1 11/1 欧州での環境規制の強化とEV製造競争の本格化
- 2 11/8 中国でのEV化推進がもたらしたもの
- 3 11/15 EV化の死命を制する蓄電池

講師 家本 博一 経済学部 教授
定員 20名 受講料 3,000円

11.20(水) - 12.4(水) 水曜日開講 | 13:30~15:00

講座NO. 1920 会社は誰のもの? 全3回

ある自動車会社のトップの報酬をめぐる事件が世間を騒がせました。会社は取締役によって経営され、取締役は株主利益を最大化することが原則とされ、会社は一般に株主のものだと言われていきます。そこで、日本の会社法に大きな影響を与えた英国と日本の違いを3つのテーマで学び、会社は誰のものかを考えます。

- 1 11/20 取締役の報酬規制 - 「もらいすぎ?」
- 2 11/27 コーポレートガバナンス - 「それって稼ぐツール?」
- 3 12/4 スチュワードシップ - 「投資家は番人か?」

講師 坂東 洋行 法学部 教授
定員 20名 受講料 3,000円

お申し込みから受講までの流れ

1 講座申込

インターネットまたはFAXでお申し込みください。

インターネット

受講申込フォームからお申し込みください。
<https://www.ngu.jp/education/open-lecture/citycollege/>



FAX 052-682-6813

確認事項をご記入の上、送信してください。

- | | |
|------|--|
| 確認事項 | ①講座No・講座名 ②氏名・年齢 ③住所・TEL
④FAX番号またはE-mailアドレス(受講票返信用)
⑤チラシの入手方法 |
|------|--|

※キャンセルする場合は、必ずご連絡ください。※皆様の個人情報は、資料等の発送及び今後のご案内、ならびに申込者・受講生の管理の目的以外には使用いたしません。

名古屋学院大学 社会連携センター Tel.052-678-4085 名古屋熱田区大宝二丁目4番45号

2 受講結果通知・振込依頼

「受講結果」と「払込票」を郵送いたします。※有料講座のみ

3 受講料納入

本学指定の払込期日までに、最寄のゆうちょ銀行にてご入金をお願いいたします。本学で入金確認ができた時点で申込受付完了となります。

4 受講票送付

FAXまたはE-mailにて受講票をお送りいたします。
※講座初回1週間前の時点で受講者が8名未満の場合には、講座を中止する場合がございます。

5 受講開始

